



## 1. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第一弾

---

### ●『ドマイナースポーツ非観戦記』とは

新進気鋭のスポーツライター、よしおとよしこが満を辞して、世に放つスポーツ系電子書籍第一弾こと、『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』が2010年11月10日（水）に創刊されました。

これから毎週水曜に『ドマイナースポーツ非観戦記』を各回210円で発行します。

### ●前途有望な運動記者、よしおとよしこ紹介

今、日本で一番新しいスポーツライターと呼ばれています。

もちろん、一番新しいってというのは「流行の最先端」なんて恥かしい意味じゃなく、「産まれたてホカホカの丸裸スッポンポン」って方の恥かしい意味に決まってるでしょ！

要は、ピカピカのスポーツジャーナリスト1年生なんです。

「いやいや、そうご謙遜なさるな。さぞかし名のあるお方とお見受け致しましたが」なんて鋭い指摘には、「あ、やっぱ分かっちゃいます、シッ〜」と誤魔化すにとどめておこう。

と思ったが大ヒント！

女子供の読む小説ならいざしらず、やっぱ大の男が夢中になる実話系をこの先もやっていくにあたって、やはり実話の西の横綱、スポーツモノは避けて通れない。

いくら実話の東の正横綱と呼ばれる●●●モノでは、既に天下を取るも取ったりな俺様と言えどもな。

さて、「●●●」に入るのは何でしょうか？ 正解は来週水曜、2010年11月17日に発行予定の『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』（210円）にて答え合わせをば。

### ●いきなりスポーツポエムのお時間です！

俺は場外ホームランアーティスト。

振りたいたいときに、振りたいたいように、振りたいたいだけ、ブンブン大振りフルスイング。

三振、なんだそれ？ 打順、なんだそれ？ バッターボックス、なんだそれ？

ルール？ クソくらえ！

観客なんていらねえ。ピッチャーもいらねえ。ボールもいらねえ。バットもいらねえ。

もう全部まとめてポイだ！

え、どういうこと？ つまリエア野球？ シャドー野球？ ナニナニナニ？

死ねよ、バカども。草葉の陰で黙って見てろや。

さあて、そろそろ気ままに思いっきりかっ飛ばしますか。

おっ、さっそく絶好のが来た来た来た～。

ヨシ、貰った、ズッコンバッコン！

た～ま～や～。

ヨッ、よしおとよしこ屋、日本一！

---

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（2010年11月10日（水）創刊）

---

#### 【サンプル号の目次】

##### 1、創刊のご挨拶

～～～『ドマイナースポーツ非観戦記』がスポーツ界に一石を投じます、魔球で。…あ、打たれました、入るか入るか思いっきり入った～、逆転満塁サヨナラ場外ホームラ～ン！～～～

##### 2、で、『ドマイナースポーツ非観戦記』とは一体なんぞや？

～～～数多くの謎に包まれた『ドマイナースポーツ非観戦記』を徹底解剖し、その実態を本邦初公開します～～～

##### 3、『ドマイナースポーツ非観戦記』を読むにあたっての諸注意（読者全員プレゼント付き）

～～～『ドマイナースポーツ非観戦記』の正しい取り扱いについて懇切丁寧に解説した上に、なんと読者全員プレゼントのオマケつきって言うんだから、こりゃ、お買い得だ！～～～

---

##### 1、創刊のご挨拶

～～～『ドマイナースポーツ非観戦記』がスポーツ界に一石を投じます、魔球で。…あ、打たれました、入るか入るか思いっきり入った～、逆転満塁サヨナラ場外ホームラ～ン！～～～

え、やだ、いきなりそんなの恥ずかしい…。

でも、せっかくだから、ほんのちょっとだけよ～。アンタも好きねえ～。

「はじめまして。スポーツ全般とスポーツ選手全員のこと、この世に生まれ落ちた瞬間から、もう筋金入りでホント心底大嫌いですが、ま、がんばりゃいいんだろ、がんばりさえすれば、ド根性とやらで（笑）。後は、汗と涙と努力と友情ゴッコでお揃いかい？ ん、コレで文句ねえだろ？

地球上からすべてのスポーツとスポーツ選手が早く消え去ることだけを祈って日々生きております」。

2、で、『ドマイナースポーツ非観戦記』とは一体なんぞや？

～～～数多くの謎に包まれた『ドマイナースポーツ非観戦記』を徹底解剖し、その実態を本邦初公開します～～～

長年、幻と呼ばれ続けてきた『ドマイナースポーツ非観戦記』の正体をついに我々は突き止めました。

数々の苦難を乗り越えて、『ドマイナースポーツ非観戦記』の祖先とも言える電子書籍企画案の捕獲にさっき成功したのです、拍手！

パチパチパチ。

ありがとうございます、まばらな拍手をっ！

ふん、なにさ！

後は、もう好き勝手、適当に見ればいいじゃない。

ほ～い。

じゃあ、いきますよ～。いっぱい食・べ・て・ね。

好き嫌いは許さんぞ！

【『ドマイナースポーツ非観戦記』の祖先とも言える電子書籍企画案】

●企画名

『ドマイナースポーツ非観戦記』

●企画趣旨

常にスポットライトを浴び続ける、華やかなるドメジャースポーツにクルリと背を向けて、アツカンベ～と舌を出し、日本各地で人知れず、ひっそりコツソリしめやかに執り行われているドマイナースポーツにいきなり明るい光をビシバシッと当てます、主に興味本位で。

まるでその様は、多くの人が目を背けるであろう、路傍に転がる犬のウンコに群がる大量の蛆虫を、木の棒でほじくりかえしながら、マジマジと観察するが如く。

そして、ほとんどの日本人が死ぬまで知らなくても全然困らないであろうドマイナースポーツ（例えば、電子書籍説明文で紹介した「ペタンク」、「ラート」、「タスポニー」、「ユニカール」、「アジャタ」以外にも、「パンポン」、「チュックボール」、「クロッキー」、「スカイクロス」、「ダブルダッチ」などなど）を毎週ひとつずつ紹介するだけの電子書籍である、表面的には。

具体的には、以下のような形で各ドマイナースポーツを紹介していく予定だよ。

- ドマイナースポーツの名前
- キャッチフレーズ
- 競技人口
- 競技ルール
- 競技の歴史（発祥年、発祥地、創始者など）。
- 試合風景（動画サイトに試合や練習の映像があれば、その紹介も）
- 競技のはじめかた（どこに入門すればいいのか？ 初期費用は？ 道具の買い方は？ 最悪ひとりでも始められるのか？ などなど）
- 公式サイトや関連サイト紹介
- ドマイナースポーツの第一人者にインタビュー
- 豆知識
- 最後に一言

但し、企画名にて、“非観戦”と謳っているので実際に観戦したりはしません、いや、できません。

だって、もし観戦なんかしちゃったら、羊頭狗肉で大嘘つきになっちゃう。

正直残念です、くやしいです、でも「嘘つきはドロボーのはじまり」だから。後ね、「スポーツはバカのはじまり」だよ。

ま、大きな声じゃ言えませんが、ココだけの話（もち小声で）、だって面倒臭いんだもん、いちいち観戦するの。

もっとオフレコですが、そんなドマイナースポーツなんて銭貰っても観戦したくないっちゃうの。もちろんドメジャースポーツだって以下同文。

なので、実際にドマイナースポーツを体験してみるとか100パーありえないから。

だって、怪我したらどうすんのかよ、責任取って結婚してくれるの！

そもそも、そんなスポーツなんかする類の人間になるほど、まだ落ちぶれちゃいないわよ！

あ、そう言えば、知ってます？

最新の調査によると（俺の）、地球温暖化の原因はスポーツのみだって。

全地球人が一切のスポーツをやめれば、どんなに二酸化炭素が減ってるんだ！

マラソンなんかして、案の定42キロもハアハアしちゃって、バッカじゃないの！

俺の地球を返せ！ 何がスポーツマンだ！ この人殺しマン！ 地球殺しマンコ！

え～、つまり弊電子書籍はエコ応援電子書籍ってことです、エコです。ちょっとエロです。

なんちゃって、ということで誤魔化しつついでに大風呂敷を広げるなら、世間に深く深く埋もれていたドマイナースポーツを無理矢理掘り起こし、おもしろ半分で広く世に知らしめ、日本のスポーツ界の裾野を一気に広げる、社会的意義のある素晴らしい電子書籍である。

この電子書籍をきっかけに、今まで存在すら知らなかったドマイナースポーツを始め、その狭い狭い世界の第一人者になる読者が続出することを祈る。

もちろん「ああ、普通に野球かサッカーやとけばよかった。こんなクソ電子書籍さえ読まなければ...」と思う運動神経抜群の読者もいることではと思いますが、ざまあみろというか、そんなのは完全なる杞憂に過ぎません。

だって、スポーツなんかする類の人間に、読み書きができるわけがない、常識だろ。  
だから、もうスポーツだスポーツ選手だの悪口書き放題！

運動嫌いなそのアナタ、運動音痴ことウンチのお前、そうそう、お前のことだよ、このウンコ野郎も乞うご期待！

ちなみに、かく言う俺はウンチなんてみっともない代物とは大違いで、運動神経は抜群だけど、頭も超抜群にいいので、馬鹿らしくてスポーツなんてやってられなくて感じの運動大嫌いタイプです。

後はお好みで「イヤなタイプ」、「性格がひんまがっているタイプ」、「でもカッコいいタイプ」などをトッピングで追加しといてね！

3、『ドマイナースポーツ非観戦記』を読むにあたっての諸注意（読者全員プレゼント付き）  
〜〜『ドマイナースポーツ非観戦記』の正しい取り扱いについて懇切丁寧に解説した上に、なんと読者全員プレゼントのオマケつきって言うんだから、こりゃ、お買い得だ〜〜

そろそろお腹が空いてきたし、もうスポーツについて書くのなんか、うんざり&面倒臭いので諸注意とか一切抜きで、いきなり読者全員プレゼントのみ大放し！

【全員プレゼント】

「以下は、この期に及んで、こんなサンプル号あたりでまだウロウロ迷っている読者候補諸君に贈る、心ばかりの読者サービスです。

よしおとよしこが今どき某mixiに、2006年3月から2007年11月の約1年半、週刊連載していた、

- 『週刊半袖クン日記 全88回』

[http://mixi.jp/show\\_profile.pl?id=3469801](http://mixi.jp/show_profile.pl?id=3469801)

てのが思いっきり死んでいるので、死体プレゼント！

尚、友達0人で某mixiすら見られない特異体質な方は（噂によると最近友達0人でも某mixi見れるらしいね、超どうでもいいけど）、以下のよしおとよしこのホームページ、

- 『よしおとよしこのよしおとよしこ！』

<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

にも期間限定ながら無料にて、今までよしおとよしこが書き殴った三日坊主ブログの死体やら、書きかけのメルマガ生霊やら、書き損じた電子書籍ゾンビやらがゴロゴロウヨウヨ転がっているので、もしよろしかったら適当にアレしちゃってください。

でも悪さすると呪いま～す。

じゃあ、来週水曜日、2010年11月17日に、『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』ですと待ってます！

もし来ないと...ヒッ～、筆舌に尽くしがたい恐ろしいことがア・ナ・タの身にっ！

ホラ、後ろっ！ ...謎のイケメンが微笑んでる。

あ、どうも、それ、オレオレ。

じゃあ、またどこかでそんなイケメンとお会いできるといいですね。

うん、きっと会えるさ。

朗報です。君がたった210円ぽっちを、おとなしく毎週水曜になるたびに支払い続けるだけで、毎週水曜に会えるんだって！

ヤダ、これじゃあ、なんか新手のカツアゲみたい。

じゃあ、新手のエンコーにしよう。

毎週月曜はココですっごいことして遊ぼうよ、お代は3000円ポッキリ。

- 『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... サンプル号』『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。創刊は2010年10月11日（月）。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き。1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

ねえねえ、毎月第1・3木曜はコッチにおいで～、210円でいいからさあ。

- 『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。創刊は2010年10月21日（木）。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

“よしおとよしこ”の別名義、“半袖パトロール中です”が相手でもよくて、1回につき半袖金55円払うなら、こっちでもエンコーし・て・あ・げ・る。

- 『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行。創刊は2010年9月8日（水）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

ご覧の通り、いろんなところで、いろんなやりかたで、たっぷりかわいがってあげるから、早くパンツを脱いでお・い・で。

誌上エンコー&カツアゲのお誘いでした」。

以上をもちまして、読者全員プレゼントを終了させていただきます。

はい、ソコ、「え、コレだけ」とか言わない。

文句は一切受け付けません。

てか、これ以上、一体ナニをタダで欲しがるんだ！ チンポか？

じゃあ、仕方ない。

俺はデカチンの太っ腹だから（訳：「デブなのにめずらしくチンコがデカイ」って意味ではありませんのであしからず）、ココまで読んでくれた読者候補生諸君に、更に追加でド～んと世にも珍しいドマイナースポーツクイズを出そうじゃないか！

【ドマイナースポーツクイズ1】

以下の中にひとつだけ、懐の広いドマイナースポーツの仲間に入らなくて貰えない、仲間外れのエンガチョが混じっています。

さて、一体どれでしょう？

1. スポーツゴミ拾い
2. スポーツ投網
3. ボッチャ
4. !コンマ
5. ハイアライ
6. スリッパ卓球



## 7. ビーサン飛ばし

ヒントは、それぞれを逆さから読んでごらん、大声に出して、公衆の面前か、「大事な話があるんだ」とご両親の前で。

ま、こんなもんはあくまで初歩の初歩的な7択問題で、ドマイナースポーツ初心者でも7分の1の確率で当る、ボーナスクイズです。

なのに、正解者の中から抽選で一名様にとんでもない読者プレゼントを進呈します。

尚、正解は2010年11/17(水)発行の『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』にて大々的に発表します！

ここまでお膳立てしてあげたのに、まさか据え膳(210円)を食べないなんて言うど... (「え、どうなるの?」なんて続きは『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』で! じゃあ、お先に行って、ずっと待ってます。もし来ないと..... (だ・か・ら、続きは次回の『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』にて!))

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『ドマイナースポーツ非観戦記』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ〜イ!

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ〜イ、お前の母ちゃん、出ベソ〜。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介!』

〜よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男(2010年10月11日生まれ)

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』(毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引き(1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで)。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め! 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね)

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ！

\*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついてます。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てるなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうなの。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ!』の各種メルマガだけ! 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数!

めでたしめでたし。

ほらね? 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ?

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ!』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは?」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ!

- \*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、
- 『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ!

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

## 2. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第二弾

---

\* 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第二弾と銘打って、『ドマイナースポーツ非観戦記 号外』をバラまきま～す。

---

『ドマイナースポーツ非観戦記 号外』（2010年11月10日（水）創刊）

---

先月28日、プロ野球の2010年度ドラフト会議が日本のどこかで開かれた。  
ドラフト1位に選ばれしものは、12球団の全12名。

ご存知の通り、1年は12ヶ月なので、まさに「1ヶ月に一人の逸材」レベルの新人たちが今年もゾロゾロと12人も…。

ちなみに、ドラフト3位なら「10日に一人の逸材」、ドラフト6位なら「5日に一人の逸材」との複雑な計算式に基づいております。

ドメジャースポーツ界の雄、プロ野球ゆえにたかが「1ヶ月に一人の逸材」レベルの新人たちが活躍前から大金を手にし、世間の注目を浴びる件はどうでもいいが、そのうち気付いたら女子アナやアイドルとハメハメを…チキシヨ～。

そう齒軋りしているのは、ドマイナースポーツ界の「100年に一人の逸材」レベルの新人たちだ。

コイツらはハメハメどころか、いつも自腹でその存在にすら気付いて貰えない。

ドマイナースポーツ界にプロ世界なんて小洒落たものなどないし、そもそもプロ世界がある時点でドマイナースポーツとは認められない。

ドメジャースポーツ界の「1ヶ月に一人の逸材」と、ドマイナースポーツ界の「100年に一人の逸材」の雲泥の差はあまりにひどすぎる。

ドメジャースポーツ界の「1ヶ月に一人の逸材」レベルは身の程知らずにも、ドマイナースポーツ界の「100年に一人の逸材」レベルを「ふん、野球人口の方が圧倒的に多いから、競争が激しいに決まっている」とかなんとか鼻で笑うだろう、頭悪いから。

そりゃね、どんぐりの背比べレベルではご説ごもつとも。

競技人口が圧倒的に少ないドマイナースポーツなら、競技人口が多いドメジャースポーツよりもいともたやすくトップを取れるだろう、それこそ「1時間に一人の逸材」ですらも。

しかし、どんなスポーツであれ、「100年に一人の逸材」になることは容易ではない。  
いや、そもそも「100年に一人の逸材」はなるものではない。

話をもっと分かりやすくしよう。

例えば、プロ野球の「1ヶ月に一人の逸材」レベルこと、ドラフト1位の新人は、野球人口が今の10倍になったらドラフト1位どころか、ドラフト6位にすらひっかからないだろう。

逆に、野球人口が今の10分の1になってもドラフト1位どころか、ドラフト6位にすらひっかからないだろう。

しょせん「1ヶ月に一人の逸材」レベルなんてのは、その程度の代物である。

しかし、ドマイナースポーツ界の「100年に一人の逸材」ならば、競技人口が今の100倍になろうが、今の100分の1になろうが常にドラフト1位であり続けるだろう。

それが「100年に一人の逸材」の実力ってもんである。

「ドメジャースポーツの1ヶ月に一人の逸材」対「ドマイナースポーツの100年に一人の逸材」の図式ではなく、余計な肩書きを外して、「1ヶ月に一人の逸材」対「100年に一人の逸材」の図式で比べるべきである。

そしたら、当然レベルどころか次元が違うから、「100年に一人の逸材」が圧倒的勝者となり、毎晩ズッコンバッコンである。

...それはそれで何かむかつくな、ドマイナースポーツの分際で。

もうとにかく俺は、たまたまやっていたのがドメジャースポーツだったからって、「1ヶ月に一人の逸材」レベルがいっぱいハメハメしてるのが絶対許せないわけ！

たまたま選んだのがドマイナースポーツだったせいで、せっかく「100年に一人の逸材」なのに童貞のまま死んでいくのが面白いというか、面白い上にちょっとかわいそ~なわけ？

だから、俺一人の力で、すべてのドメジャースポーツをハメハメの座から引きずりおろし、ドン底に叩き落してやるんだ。

ついでの片手間で、すべてのドマイナースポーツを底上げし、かならずや今はなき地位を一気に向上させてみせる。ひいてはそれがドメジャースポーツの没落を後押しするだろうから。

ただ一つだけ誤解しないで欲しい。決して俺はドマイナースポーツの味方ではない、ドメジャースポーツの敵ではあるが。

ゆくゆくはドメジャースポーツ、ドマイナースポーツを問わず、すべてのスポーツをこの世から根絶することを最終目的とする秘密結社の一員である、てか陰のボスキャラ的存在。

そして、いつの日かスポーツのない平和な世の中を実現したあかつきには、今度は業界の大小だ、業界の有名無名だ、業界の人気不人気だに一切関係なく、どんな業界でも「100年に一人の逸材」はすべからず超優遇されてハメハメし放題系の平等な社会作りを目指します。

もちろん、どの業界にも巣食う「1ヶ月に一人の逸材」レベル以下はすべて、見つけ次第すみやかに駆逐するのは言うまでもない、言ったけど。

以上、よく知らないけど号外なんて、この手のことをもっともらしく、これくらい書いておけばいいんでしょ。

というわけで、ついに来週水曜、2010年11月17日に『ドマイナースポーツ非観戦記』の記念すべき第1回が発行されます。

もうこんな号外なんかとはうって違って、素晴らしい出来あがりっぷり予定です。

ま、しよせん号外なんて、ちょっと盛り上げ役の噛ませ犬ですから。

でも、「100年に一匹の逸材」レベルの噛ませ野良狂犬だから気をつけてね、ウォ～ン！

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikonol/>

---

\*『ドマイナースポーツ非観戦記』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）



『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

これは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

〜よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと〜

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女差

別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

### 3. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第三弾①

---

\* 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第三弾と銘打って、『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回』の第一稿を発表しちゃいま〜す。

---

『ドマイナースポーツ非観戦記 第1回 (パンポンの巻)』(2010年11月17日(水) 創刊)

---

#### 【目次】

1. さてと、記念すべき第1回に取り上げる、ドマイナースポーツ第一弾は『パンポン』だ！  
え、ナニ、それ？ 読めば分かる！  
〜〜茨城は日立市あたりじゃ、ドメジャースポーツの『パンポン』の全貌が今、ついに明かされる〜〜
2. いきなり本題です。初回の『ドメジャースポーツに捧ぐ、罵詈雑言集』の標的は...サラブレッドだ！？  
〜〜プロスポーツ選手は皆、選ばれしサラブレッド。まさに馬並み〜ってお話です〜〜
3. オマケだよ、全員集合！ ...ちょっと言いたかっただけ。さあ、気を取り直して、次世代のドマイナースポーツのエリート候補生たちをどこよりも早く紹介するコーナー、いってみよう！  
〜〜軽快な出囃子の音とともに、満を辞してズンチャカ登場するのは、『ハイタッチスポーツ』  
〜〜〜〜〜

- 
1. さてと、記念すべき第1回に取り上げる、ドマイナースポーツ第一弾は『パンポン』だ！  
え、ナニ、それ？ 読めば分かる！  
〜〜茨城は日立市あたりじゃ、ドメジャースポーツの『パンポン』の全貌が今、ついに明かされる〜〜

#### ●競技名

『パンポン』

#### ●競技説明

『パンポン』は大正12年頃、茨城県日立市にある日立製作所で極秘開発された球技系の歴史ある、由緒正しきドマイナースポーツである。

お手製の板のラケットを握り締めて、軟式テニスのゴムボールを打ち合うのみ。まるでテニスと卓球の合いの子のようなドマイナースポーツである。

ちなみに、ネットも手作りの木製だっさ。

## ●競技人口

『パンポン』の競技人口は、俺推定「日立市の全人口に、日立の全従業員数を足した」人（根拠は後述）。

思いっきり関係ないけど、たぶんど田舎のおっとうとおっかあは「日立で『パンポン』させるために、アンタを苦勞して育てたわけじゃない」って毎晩泣いてると思うな。

## ●『パンポン』の輝かしい歴史

西暦1922年頃、茨城は日立市にある日立製作所日立工場で、新たなドマイナースポーツが産声をあげた、「パンポン、パンポン」と。

当時、工場構内では昼休みになるとキャッチボールが盛んに行なわれていた。

しかし頻繁に窓ガラスが割られたため、「もう昼の玉遊びはやっちゃダメ！」っぽいことを社長とかに言われて、ついにキャッチボール自体が禁止されてしまった。

「じゃあ、将棋とか囲碁するからいいもんね～」とはならず、まさに「この木い～、なんの木い～？ 気になる木！」という不屈の日立精神で、地面に線を引いてコートを描き、ゴムボールを手で打ち合うようになった。

これが「パンポン」のそもそもの始まりだった。

「てか、ゴムボールでキャッチボールすればいいじゃん、窓割れないから」とか夢のないことを言わないの！

その後、手の代わりに廃材の板きれを用いるようになった。たぶん手が痛かったんだと思う。もしくは、まさに大正時代からエコの日立だった（褒めたから、なんかくれよ、日立さん）。

あ、すごい謎が解けた、「この木い～、なんの木い～？ 気になる木！」の“気になる木”ってのは、廃材を利用した『パンポン』の木製ラケットのことだったのだ！

貰ったぜ、今年のノーベル賞！

だから正しくは「この木い～、なんの木い～？ 廃材を利用した『パンポン』の木製ラケットの木！」（正解したから、ノーベル賞なんてクソはいらねえから、もっといいもんくれよ、日立さんよう）

そして時あたかも昭和4年、時の日立工場長であった高尾直三郎氏によって、板切れ玉遊びは「パンと打って、ポンと弾む」ところから「パンポン」と命名されて、正式なルールも作られた。

それから、たぶん間にいろんなことがあって、もう今日に至る。

現在でも日立市内では『日立市パンポン大会』が開催されたり、学校のクラブ活動になるなどし、『パンポン』は時を越えて、日立市民だけに愛されるドマイナースポーツである。

（あ、誰だ今、「ホント日立市民じゃなくてよかった」って思った奴は。なんだ日立市民以外、全員か。じゃあ、仕方ない）。

尚、日立製作所山手工場内には「パンポン発祥地」が残っているとまことしやかに囁かれている。

是非、罰ゲームとかの際に、しかとその目でご確認を。

但し、「本当にあったよ！」とかの報告はいりません、拒絶しますのであしからず。

●競技ルール（競技ルールのみ、発行日時点の『Wikipedia』を参照どころか、丸ごと抜粋します。尚、弊電子書籍は「まあ、確かにさあ、『Wikipedia』は間違いも多いと思うよ。でも、そこそこは合っているんだから別にいいんじゃないねえ。そんなさあ、ちょっとくらい間違ってたってどうだっていいじゃん、ドマイナースポーツのルールなんて」と言う毅然とした立場から、『Wikipedia』をお手軽に活用しています。もし文句あんなら、直接『Wikipedia』までお好きにどうぞ）

「コートは7×2.5mの長方形で、その中に5.5×1mのサービスコートを設定。ペンキや白い粘着テープで地面に枠線を引いたもので広場や駐車場、住宅地内の舗装道路などに数多く作られた。

コート中央に高さ0.4mの板を立て渡して「ネット」（イメージとしては極薄い平均台に似ている）とし、0.3×0.2mの木の板（文房具の下敷きをイメージすると判りやすい。持ちやすくするために短辺に添って木片を打ち付ける）を「ラケット」にしてゴムボールを打ち合う。

ルールは卓球に準拠するが、1ゲーム4点先取の3セットマッチで行われる。

サービスはコートのエンドライン外から、腰の下の高さから打つ。

ダブルスでは、卓球と同じく交互にプレーする。」

だそうですよ、『Wikipedia』から参照どころか、丸ごと抜粋した競技ルールによると。

それにしても、さすが『Wikipedia』ちゃんだね、ほとんど『パンポン』の競技ルールが分からない。

「百『Wikipedia』は一『動画』にしかず」というわけで、続いてはオススメの『パンポン』動画をお送りします！

とその前に、やっぱ『日立市パンポン普及推進協議会』の「競技規則」でもくられ！

<http://www.hasa.or.jp/panpon/rule/rule.pdf>

わ〜い、逃げろ〜、貼り逃げだ〜。

#### 4. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第三弾②

---

●オススメの『パンポン』動画（\*閲覧注意！ 無修正だけど全然エロくないよ！ やめときなよ〜。ちなみに、ド忘れしちゃったけど、いや、元々読み方知らないってことにしよう、ちょっとコッチの話を盗み聞きしないで！ えっ〜と、コレってなんて読むの、「無断転載」。う〜ん、全然分からないなあ、ちゃんと小学校くらいは出とけばよかったぜ）

『日立市パンポン普及推進協議会』の「第31回日立市パンポン大会（5/23）の様子」（全世界のデバガメ野郎に覗かれまくるのが大前提の『ユーチューブ』で、大々的に公開中の動画だから別にいいんじゃないか、とやらでも。どうせ最初からそのつもりだったんだろ）

<http://www.hasa.or.jp/panpon/movie/index.html>

『映像による日立グループ紹介』内の「パンポン—日立発祥の市民スポーツ—」（『日立』様の自主的広告塔として、当然の宣伝活動をしたまでです）

<http://www.film.hitachi.jp/movie/movie712.html>

\*他にも『パンポン』動画を見たいって方は、『ニコニコ動画』や『ユーチューブ』で、「パンポン 全裸」とかで検索すればいいじゃん。

●『パンポン』動画にすぐ影響されちゃって、もう今すぐにでも『パンポン』がやりたくてやりたくて仕方ないって、ドスケベ尻軽必見の『パンポン』のはじめかた講座のはじまりはじまり  
まずご用意して頂くものは、ラケット用の廃材と軟式テニスのボール一個。  
以上です。

初期費用はうまくやれば、タダです。

廃材なんて最寄りのゴミ捨て場を漁ればすぐだし、軟式テニスのボールは近所の軟式テニス部のある中学校の近くを漁れば、落ちてるんじゃないかしらん。

まあ、近所の噂にはなるでしょうがね、「アソコの家の子、どうやら『パンポン』打ち始めたらしいわよ」、「ま、不良ね、いやらしい」って。

ちなみに、『パンポン』は『ヒロポン』ではありません。『ピンポンパン』でもありません。知ってましたか、隣の奥さ〜ん。

●『パンポン』のマル秘試合情報

以下、ネットで小耳に挟んだ噂話なのでセオリー通り、真贋の程なんて確かめずに垂れ流します。

「（前略）パンポンの大きな大会としては、「日立市パンポン大会」以外に、日立製作所の事業



所対抗の「全社社長杯大会」と、日立地区の日立グループの事業所対抗の「高尾杯」があります。

事業所対抗の「全社社長杯大会」と「高尾杯」は、会社行事でもあるため、参加資格を満たしていないと参加できません。

そこで、「参加したい人が参加できる大会」を目指して、日立電線の鉄さんたちが中心となり、2001年9月9日に第1回大会が、茨城県十王総合運動公園体育館で開催されました。

その後、毎年、秋ごろに茨城県日立市近辺で大会が開催されています。

この大会は、大会会場の予約を含め大会運営のすべてを、参加者から徴収する参加費のみで行っており、手弁当で実行委員のみなさんが活動していただいていますので、参加資格は「パンポンが好きなこと」だけです（後略）」

まあ、ネットで無料公開してる代物ってことはつまり、まあアレですよ、アレ。

ちなみに、うちは有料電子書籍ですから、無断転載とか激しく禁止です。

- 『パンポン』のマル秘練習情報

さすがに知らんよ、そんなしょうもない情報は、たまには自分で探しなさい。

ヒント。なんか日立市の小学校ではちょくちょく『パンポン』の講習会があるみたい。

童顔に自信のあるおじさん・おばさんは偽小学生に扮して、『パンポン』の講習会をやっている小学校に潜り込んでみるのも一計かもよ。

但し、思いっきりバレて、逮捕とかされても当方は一切責任を持ちません。

「やめたほうがいいよ」。

もし警察に呼ばれても、「私はちゃんと『やめたほうがいいよ』と明記しました、今さっき、もうホッカホカ。そもそもメルマガ読者なんて顔を見たこともない、別に見たくもない、パーフェクト赤の他人ばかりですから、もう完全無欠！」と身の潔白を訴えます。

後、「そもそも公僕の間際で日本国憲法に明記されし、言論の自由を侵すつもりか！」とかなんとか心の中でコッソリ絶叫しまっせ。

- オススメの『パンポン』関連サイト

- パンポンホームページ

<http://www.sol.dti.ne.jp/~roadster/index.html>

- 日立市パンポン普及推進協議会

<http://www.hasa.or.jp/panpon/index.html>

○パンポン（例の『Wikipedia』っす）

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%91%E3%83%B3%E3%83%9D%E3%83%B3>

●生きてさえいれば、いつかはきっと役立つ『パンポン』豆知識のお時間がやって参りました。

昭和22年（1947年）、戦後のドサクサに紛れて、『パンポン』にちなんだ文芸誌「ぱんぽん」が創刊されて、なんと2009年まで続いたそうじゃ。

なんでも、この文芸誌「ぱんぽん」は、「（株）日立製作所茨城地区各事業所および関連会社を含めた日立製作所グループの文芸誌で、年5回（3月、5月、8月、10月、12月）に約3,500部発行」されておったそうな。

幻の文芸誌、と今、名づけたそうな。

めでたしめでたし。

●最後に『パンポン』へ一言。

あのね、『パンポン』を木に、じゃなくて機に、『日立』様が弊電子書籍のスポンサーになってくれないかなあ～、なんて。

ちなみに鋭意調査したところ、うちの洗濯機は日立製だったぜ、つまり俺はお宅のお客さんでもあるんだぜ、『日立』さんよ～。後の電化製品は全部他社だったけど。

なので、弊電子書籍を目にした『日立』ちゃん関係者の方々、是非橋渡しを。

もし俺が『日立』様々のおかげですげえ儲かったら、「生前は主に『ドマイナースポーツ悲観戦記』と『日立』の橋渡しとして大活躍」ってパネルでもつけて、変な銅像作ってあげるから、どっかにあると噂のパンポン発祥の地の隣あたりに。

じゃあ、そういうことでよろしく！

## 5. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第三弾③

---

2. いきなり本題です。初回の『ドメジャースポーツに捧ぐ、罵詈雑言集』の標的は...サラブレッドだ!?

〜〜〜プロスポーツ選手は皆、選ばれしサラブレッド。まさに馬並み〜ってお話です〜〜

ちょい前ページあたりで、ドマイナースポーツ紹介という最低限の職務を嫌々ながらも果したので、ちょっとドマイナースポーツのお口直しをしたい。

なんてのはあくまで建前。本音で言えば、クソつまらねえ前座が終わって、ようやく真打登場だい。

つまりココは、ドマイナースポーツの地位向上を大義名分に、ドメジャースポーツの悪口や陰口や憎まれ口を堂々と叩きまくり、弊電子書籍の真の目的、「この世からすべてのスポーツを根絶」を達成すべき場所である。

しかし記念すべき第1回という、超めでてえ席でいきなりそんなのはさすがにどうかと思いますので、初回からいきなり趣旨を変えて大変恐縮ですが、今回だけはドメジャースポーツの明るい話題だけ紹介して、お茶を濁したいと思います。

次回からは罵詈雑言の雨嵐がバリバリ降るでしょう。お出掛けの際はよく切れる刃物をお忘れなく〜。

ドメジャースポーツの皆さん、長く伸ばした首でも洗って待ってろよ。

今年のドメジャースポーツ界のおめでたい話題をさっそく、あくまで引用参照しつつ、紹介していきます。

まずは、2010年1月5日リリースの産経新聞から『柔道金メダリストのカップル誕生 園田監督と阿武コーチ』なんて幸せな一文の抜粋を心ゆくまでどうぞ。

「柔道の全日本女子監督で、1993年世界選手権の60キロ級覇者・園田隆二さん（36）と女子ジュニア強化コーチで、2004年アテネ五輪の78キロ級女王・阿武教子さん（33）の金メダリスト同士のカップルが誕生する。

園田さん自らの発表によると、『2人は福岡・柳川高、明大、警視庁を通して先輩後輩の間柄。園田さんが1、2月の海外遠征から帰国した後、3月14日に挙式する』とのこと」

いやはや、めでたいめでたい。是非幸せな家庭を築いて、ジャンジャン子供を産んでください。

続いてのおめでたニュースは、2010年9月15日ドロップの『上村&皆川が軽井沢で“スキー挙式”』とのデイリースポーツの素敵な一文を端折って！

「アルペンスキーの皆川賢太郎とフリースタイルスキー・モーグルの上村愛子が長野・軽井沢で“スキー結婚式”を行う。

皆川氏曰く、『今年は日本のスキー発祥100周年。自分たちを育ててくれた100年に恩返ししたい』」

きっとゲレンデが溶けるほどの結婚式なんでしょうね。美男美女のおふたりのお子さんなら、きっと天使みたいにかわいいはず！

もう最後の一文は、2010年10月4日発売のサンケイスポーツから、『織田、「天下統一」の日に第1子／フィギュア』をシッポリと抜き出して。

「バンクーバー五輪フィギュアスケート男子で7位入賞の織田信成（23）に今月1日、第1子となる長男が出生した。

先祖にあたる戦国武将、織田信長から数えて19代目で、織田家の慣例に従い「信」の文字を入れて「信太郎（しんたろう）」と命名された。

くしくも織田家の悲願、「天（10年）下統一（10・1）」の日に誕生とのこと」

新米パパさん、ますますファイト！

（アンコール・アンコール・アンコール）

え、じゃあ、都合のいいアンコールに応じて、もう一文だけ。

2010年9月14日のスポーツ報知からちょっとした一文を簡単に紹介します、『キングマンボが種牡馬引退...首に重大な問題』、どうぞ。

「世界的な名種牡馬キングマンボ（20歳、父ミスタープロスペクター）が、事実上種牡馬生活を引退していることが明らかになった。

同馬は首に重大な問題を抱えており、種付けができない状態だという。今年生まれた産駒は1頭だけで、今春は1頭に種付けしたが、不受胎だった。

種牡馬としては、エルコンドルパサー、キングカメハメハの父として知られ、世界中で80頭以上のステークスウイナーを出している」

ん？ 選文ミスだったかしら。そんなことねえよ。

ま、とにかくゆっくり休んでくださいね、お種馬さん。

というわけで、どうでしたか？

今回はおめでたい話題ばかり厳選してお届けしました、「カエルの子はカエル、サラブレッドの子は馬並み～」って感じで。

ま、あくまでおめでたい席ですから、あんま深読みはしないでください。

では、来週こそはドメジャースポーツを叩きのめす罵詈雑言をいっぱいお送りします。

## 6. 『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』第三弾④

3. オマケだよ、全員集合！ ...ちょっと言いたかっただけ。さあ、気を取り直して、次世代のドマイナースポーツのエリート候補生たちをどこよりも早く紹介するコーナー、いってみよう！  
～～～軽快な出囃子の音とともに、満を辞してズンチャカ登場するのは、『ハイタッチスポーツ』  
～～～～～～

『ハイタッチスポーツ』と聞いても、まったくピンと来ないドマイナースポーツのド素人さんには、まずこの記事から読んで貰おう。

ええ、禁断の大人のコピペプレイってやつです、シッ～。

ああ、ラクチンラクチン、ウンコチンチン！

●ハイタッチをしませんか、水曜朝に笑顔誘う「隊」が駅前出現/茅ヶ崎  
カナロコ 11月1日(月)12時30分配信

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20101101-00000019-kana-l14>

「ハイタッチ、しませんか」―。JR茅ヶ崎駅に10月、不思議なグループが現れた。毎週水曜日、通勤・通学で駅へと急ぐ市民らに笑顔で声を掛け、ハイタッチを求める。ただそれだけ。賛同してもらえなくても、嫌な顔をせず、次々に声を掛けていく。何が彼らをそうさせるのか。早朝の駅に向かった。

「おはようございます」。水曜日午前7時。駅南口近くの歩道に、縦1列に並んだ男女4人。みな右手を掲げ、足早に通り過ぎようとする市民にこう呼び掛ける。「ハイタッチ、お願いします」

無視を決め込む人、慌てて下を向いて歩き去る人、手で制して駅に向かう人…。やはり、そう簡単には成功しない。

だが、彼らは決してめげない。その後ろ姿に、笑顔で「いってらっしゃい。お仕事頑張って」と告げると、また前を向く。

しばらくして、スーツ姿の男性が照れくさそうにハイタッチをした。すると後ろの男性もつられたように続く。パチンッ、パチンッ。4人とハイタッチをし終わると、男性らは笑顔で駅へと消えていった。

「笑顔になってくれると、やっぱりうれしいですね」。デザイナーの宇野なつきさん（30）は喜ぶ。4人は茅ヶ崎在住の「茅ヶ崎ハイタッチ隊」。10月6日から、活動を始めた。

そもそものきっかけは？ その鍵を握るのは、フリーライターの池田美砂子さん（32）だ。池田さんは昨秋、仲間6人とハイタッチ隊を結成し、都内を中心に活動している。「下を向いて元気なく通勤する社会人を少しでも元気にしたかった」。あいさつだけでは返してくれない。一つのアクション＝ハイタッチを加えた。活動内容を簡易投稿サイト「ツイッター」でつぶやいていると、コンサルタント藤川忠彦さん（49）が興味を持った。「茅ヶ崎でもやろうよ」。こうして学校法人理事長の和田公人さん（50）を加えた4人が集まったという。

活動はスタートしたばかり。お世辞にも市民が快く受け入れているようには、まだ見えない。数えてみると、ハイタッチをする割合は10人に1人程度。だが藤川さんは「むしろ『結構やってくれるんだな』とうれしいくらい」と手応えを感じている。池田さんも「都内だと全体の1～3%がいいところ」と続ける。いわく、勤務地に近いと会社の人に見られるという意識が働くが、ホームタウンだと気軽にやりやすいのだそうだ。

池田さんは最後に、こう話した。「ハイタッチをしなくても、『ばかな人がいたな』と思出し、会社でくすっと笑うだけでもいい。とにかく少しでも笑顔になってくれれば」

最終更新:11月1日(月)12時30分

はい、禁断の大人のコピペプレイは以上です（うん、あくまでプレイだから、100%お遊んで割り切った関係だから、無断転載は許してちょんまげ。もちろんバレたら、徹底的に謝り倒す覚悟アリアリ）。

で、人のせっかくのコピペプレイを「こんなの単なるハイタッチじゃねえか。どこがドマイナースポーツのエリート候補生だ！」なんて思った諸君、甘い！ この糖尿病！ 生意気言うなんて100年早いわ！

あんどきも、訳知り顔のマヌケに限って、そういう文句をブー垂れたもんだよ。「何がドマイナースポーツだ。単なるゴミ拾いじゃねえか、ふん」なんて鼻で笑いやがってさ。

そう、あんどきって言うのは今やドマイナースポーツの星、『スポーツごみ拾い』が颯爽と登場したときのことさ。

それが今じゃ、ドメジャースポーツの一方の雄、サッカーの中村俊輔も『スポーツごみ拾い』の虜さ。

じゃあ、また禁断の大人のコピペプレイ二回戦に突入するぜ。

まずはプロの『スポーツごみ拾い』選手の記事をコッソリどうぞ！

●「スポーツごみ拾い」大会に108人が参加/横浜

カナロコ2010年3月15日配信

<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1003150023/>

日本発祥の「スポーツごみ拾い」の大会がこのほど、県内で初めて横浜市の東戸塚駅周辺で行われ、7歳から68歳まで27チーム108人が参加した。

エフエム戸塚の主催。リストの協賛。

従来のごみ拾いにスポーツの要素を加えた社会奉仕型競技で、ごみの量、たばこの吸い殻など種類によってポイントを加算して勝敗を決定する。

当日は、駅を中心に半径約2キロの範囲でゲームを開始。マップを基にチームごとに独自の作戦を立てて、ごみのありそうな場所を探していた＝写真。参加した親子連れは街に落ちているごみの多さをあらためて実感。身近な環境について話し合う姿も。1時間で30キロを超えるごみが集まった。

優勝は10キロ近いごみを集めた「チームてっちゃん」。中学生だけで参加した「チーム領家（りょうけ）」に特別賞が贈られた。

日本スポーツGOMI拾い連盟は、集まったごみを分析し、データとして蓄積。同じ場所で大会を開催した際の比較対象にしていくという。

おいおい、まだまだこんなもんじゃねえぜ、『スポーツごみ拾い』ってやつはよ。  
続いては、素人の『スポーツごみ拾い』選手のお話どえす。

●清掃で地元へ恩返し、中村俊輔らマリノス選手がごみ拾い/横浜

9月16日(木)9時0分

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20100916-00000014-kana-l14>

ホームタウンに感謝を示そうと、中村俊輔選手ら横浜F・マリノスの選手28人が15日、JR新横浜駅（横浜市港北区）周辺のごみ拾いに参加し、約40分間、歩道や植え込みなどに捨てられたごみを集めて回った。

ごみ拾いは新横浜町内会の主催で、地域の三つのロータリークラブの会員ら計約120人が参加。

選手らはトレーニングウェアに軍手をはめて集合。右手にトンク、左手にごみ袋を持ちながら、道路脇の植え込みや歩道に捨てられた空き缶、たばこの吸い殻などを一つずつ丁寧に拾って回り、合間にはファンとの握手や記念撮影にも応じていた。

ごみ収集車1台分が集まったといい、選手会長の松田直樹選手（33）は「地元の応援なしでチームは成り立たない。皆さんへの感謝の気持ちを行動で表したくて参加した」と話していた。

最終更新:9月16日(木)9時0分

いくら世界的に有名なプロサッカー選手だって、『スポーツごみ拾い』の世界じゃ、ズブの素人さ。

最後は、草野球ならぬ、草『スポーツごみ拾い』の心暖まる、ありふれた実話に涙せよ。

●「ごみゼロの日」で海岸清掃、1時間で3・6トン収集/藤沢

カナロコ2010年5月30日配信

<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1005300020/>

「ごみゼロの日」にちなんで30日、藤沢市の湘南海岸で「ゴミゼロクリーンキャンペーン～ビーチクリーンアップかながわ2010」が展開された。主催は同市とかながわ海岸美化財団。人海



戦術で収集されたごみは3・56トンにも上り、参加者は行楽客のマナーの悪さにあきれていた。

参加したのは、同市内の自治会、町内会、子供会、各地区生活環境協議会、市民団体、ボーイ・ガールスカウト、企業など90団体、合計約5440人。片瀬東浜・西浜から辻堂にかけての海岸線に分散して、午前9時から1時間、落ちているごみを収集した。

あいにくの曇り空で、5月末とは思えない肌寒さだったが、参加者は砂浜を歩き回って空き缶・瓶、ペットボトル、木くず、たばこの吸い殻などを集め、集積場所に運んだ。収集されたごみの内訳は、不燃ごみが0・83トン、可燃ごみが2・73トンだった。

このキャンペーンは、関東地方知事会が「ごみゼロの日」を提唱（1982年）する前から始まり、今年で34回目を迎えた。2008年は雨で中止されたが、参加者はここ数年、毎回5千人台に上り、同市民の環境に対する関心の高さがうかがわれる。

はい、以上で～す。ええ話やったねえ。

こんな『スポーツごみ拾い』がドマイナースポーツの星に出世できるならば、きっと『ハイタッチスポーツ』だって、いつかドマイナースポーツの仲間入りするのも夢じゃない。

そしたら、『ハイタッチスポーツ』の考案者として、俺がガッポガッポ儲かっちゃう仕組みです。

もし万が一、「やっぱハイタッチやごみ拾いなんか、絶対スポーツと認めたくない」なんてゴリゴリのスポーツ教の原理主義者がいたら、どうか犬のウンコ踏みますように。

たかが汗臭いだけのスポーツのことを、一体何様だと勘違いしてるのかしらん。

世の中の大半を占めるスポーツ嫌いから見たら、ハイタッチもごみ拾いも野球もサッカーもみな等しく滑稽な行動にしか見えねえよ。バッカみたい。全部消えてなくなればいいのに。

というわけで、「なるべく早く地球上から全てのスポーツを根絶しなければ」との思いを強くしたのであった。

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『ドマイナースポーツ非観戦記』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号？』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パブー』の各種電子書籍だけ！ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の傑作や大名作が読めるのは「パブー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね〜。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

～よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

毎週水曜発行！『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』

<http://p.booklog.jp/book/14145>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/14145>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/14145>